

一 人事担当役員からのメッセージ

人的資本投資の拡大と、
ダイバーシティ＆インクルージョンの
推進を原動力とし、
「社内外で求められる人財」 集団を構築し、
地域・お客さまに
最良の総合金融サービスを提供します。

取締役専務執行役員 原田 育秀



時代の変化を前向きに捉え、 常に『挑戦』する

当社グループでは、2022年10月に持株会社体制に移行した際『この挑戦が、未来となる。』というグループスローガンを掲げています。DXやSX等、新たな概念が世の中に生まれ、時代が大きく変化する中で、お客さまに対し時流に沿った新たな付加価値を創造していくためにも、我々自身が進化していくことに『挑戦』し続けなければならないと考えています。

人的投資の方向性について ～金銭的投資と時間的投資～

当社グループでは、10年間の長期戦略として策定した長期経営計画『Vision2027「未来共創プラン」』の中で、ファイナルステージとなる中期経営計画『未来共創プラン ステージⅢ』を2023年度よりスタートしました。本計画の中でも、当社グループが誇る人的資本の力を最大限発揮するため、人的資本に対する投資を『企業価値の向上に資する、従業員への金銭的・時間的な投資』と定義し、『育成内容そのものを充実させる（金銭的投資）』、『育成の対象者、時間、期間を拡大する（時間的投資）』という2つの観点で投資をおこなっていく方針としています。

具体的な投資の内容としては、企業経営に関する知識の習得や視野の拡大を目的とした国内外MBAの取得、専門分野の知識を深めるための外部企業への出向、各種資格取得に向けた勉学奨励金の拡大等、従業員のモチベーションを喚起しつつ、より高い専門性が身に付くようなラインナップを順次揃えています。

ダイバーシティ＆インクルージョンの促進

時代の変化に対応していくためにも、既存の価値観に捉われない多様な発想が組織を活性化させるという考えの下、トップダウンでダイバーシティ＆インクルージョンを推し進めています。

多様な発想の源泉は『従業員の多様性』であり、さまざまなキ

ャリアを築いてきた方々の採用に取り組んでおり、2023年度はグループ全体で36人を採用しました。

当社グループには、『業務軸の拡大と新たな価値の創造』を実行するため、人材紹介やコンサルティング、再生可能エネルギー事業等、さまざまな事業会社が存在します。事業が多角化する中で、従来の銀行業では培えなかった独自の専門性を有する方々を採用しています。

また、近年注目されているアルムナイ（元従業員）採用にも取り組んでいます。さまざまな理由により一度当社グループを退職した方でも再度当社グループに入社されるケースも増加しており、2023年度は3人を正社員として採用しています。

加えて、女性活躍推進をはじめとしたリーダー層の多様化にも注力しています。一人ひとりの特性やマネジメント力を評価することで、性別やキャリアの偏りを無くした多様な人財のリーダー層へのチャレンジを喚起しています。また、メンター制度の導入等、マネジメントをおこなう上での悩みに寄り添い支援する環境も整備しています。

このような取組みは、さまざまなバックボーンを持つ従業員のキャリアや考えの融和であり、組織のダイバーシティ＆インクルージョンの促進に資するものだと考えています。

～お客さまからの最高の「ありがとう」を目指して～

当社グループが過去に実施したESアンケートでは、多くの従業員がお客さまからの「ありがとう」という言葉を『働きがい』と捉え、日々の業務に取り組んでいるという結果が出ました。当社グループでは、これまで触れてきたように、従業員一人ひとりのエンゲージメントを高めていくため、あらゆる手法で従業員の『働きがい』を創造していきます。

人的資本への投資の主役が従業員であることは言うまでもありません。従業員一人ひとりの『挑戦』が結集することで、組織としての大きな力となります。

当社に関わるすべての従業員が時代の変化を好機と捉え、お客さまからの最高の「ありがとう」を目指し、常に挑戦し続けていく姿勢を持続していきたいと思っています。